

国公立大、入試日程の見直し結論！

共通テスト「第 2 日程」で出願日は 2 日延長！

旺文社 教育情報センター 2020 年 7 月 20 日

国立大学協会(国大協)は 13 日付、公立大学協会(公大協)は 16 日付で、本年度行われる 2021 年入試について、日程などの原則を示した「実施要領」の見直しを公表した。

主な変更点は、一般選抜の出願締切が当初予定の「2 月 3 日まで」⇒「2 月 5 日まで」に後ろ倒し。また、共テ特例追試の受験者に対しては出願期間が別に設けられた。各大学の個別試験における新型コロナ対策は追試を設定しつつ、それ以外の方策を含めて各大学の判断とした。

※記事中の表記について

- ・特に断りのない場合、「受験」「出願」「合格発表」等はすべて国公立大 一般選抜の個別試験をさす。
- ・共テの「第 1 日程」「第 2 日程」は正式な呼称ではない(正式な呼称はなし)。
- ・見直し前の旧日程は「当初予定」と表記。実際はこれより前にも 1 回発表されており、2021 年の入試日程は今回で 3 回目のもとなる(共テ記述式構想下の日程 ⇒ 記述式見送り後の日程(本記事での「当初予定」) ⇒ コロナ対応の日程(今回の見直し))。

●これまでの経緯

今回の見直しは、新型コロナの影響で学校休業が長期間続いたことを受け、共通テストが急遽、3 段構えとなったことへの対応だ(第 1 日程、第 2 日程、特例追試験)。

当初予定されていた日程は、新入試初年度とはいえ、共テも国公立大入試も例年どおりだった。ところが 6 月 19 日、文科省の「入学者選抜実施要項」で、急遽、共テに第 2 日程(1 月 30 日、31 日)、特例追試(2 月 13 日、14 日)を設けることが発表された。国公立大の出願は 2 月 3 日までの予定だったため、「第 2」では日がない、特例追試にいたっては間に合わないことになってしまった。

さらに 6 月 30 日、入試センターが「共通テスト実施要項」を発表。大学が合否判定に使う共テの成績の提供が、1 週間近く後ろ倒しになることが明らかになった。

また、先の「入学者選抜実施要項」で文科省は、各大学の個別試験当日に新型コロナに罹患した受験生などのために、追試などを設けることを全大学に強く求めている。今回の見直しは、これらに対する国公立大の対応となるものだ。

●今回の発表の大枠

発表された内容は少し複雑だが、大きく 3 つのケースに整理でき、概要は次のようになる。

- (1)通常受験 ⇒ 出願締切日が 2 日後ろ倒し。試験日はママ。
- (2)共テ特例追試を受験 ⇒ 出願期間と前期の第 1 段階選抜が通常受験とは別。以降は通常受験のスケジュールに合流。
- (3)個別試験の追試を受験 ⇒ 「国立大=3 月末に実施」、「公立大=各大学で設定」。

【入試全般の日程】

入試方式	項目	当初予定	今回の変更	【参考】昨年度まで
総合型	出願	9月以降	⇒ 9月15日以降	8月以降
	合格発表	11月以降	⇒ ママ	期限ナシ
学校推薦型	出願	11月以降	⇒ ママ	「当初予定」同様
	合格発表	12月以降	⇒ ママ	期限ナシ
一般選抜	実施	2月1日～3月25日	⇒ ママ	2月1日～4月15日
	合格発表	3月31日まで	⇒ ママ	4月20日まで

【共通テストの日程】

共通テスト	第1日程 実施	1月16日、17日	⇒ ママ	「当初予定」同様
	第2日程 実施	ナシ(追試は例年1週間後)	⇒ 1月30日、31日	追試は1週間後
	特例追試験 実施	ナシ	⇒ 2月13日、14日	実施ナシ
	大学への成績提供	私立大＝2月2日から 国公立大＝2月4日から (国公立大の共テ課す総合型、 推薦型は2月3日から)	⇒	【第1、第2日程】 2月8日以降 【特例追試】 2月18日以降

【国公立大の日程】

①通常受験の場合

学校推薦型 (共テ課す)、 総合型	合格発表	2月10日まで	⇒ 2月16日まで	「当初予定」同様	
	入学手続 (共テ免除含む)	2月17日まで	⇒ 2月22日まで		
一般選抜	出願	1月25日～2月3日	⇒ 1月25日～2月5日		
	前期	第1段階選抜	2月10日まで		⇒ 2月16日まで
		実施	2月25日から		⇒ ママ
		合格発表	【国】3月6日～3月10日 【公】3月1日～3月10日		⇒ 【国】ママ 【公】3月3日～3月10日
		入学手続	3月15日まで		⇒ ママ
	中期	第1段階選抜	2月20日まで		⇒ 2月23日まで
		実施	3月8日以降		⇒ ママ
		合格発表	3月20日～3月23日		⇒ ママ
		入学手続	3月27日まで		⇒ ママ
	後期	第1段階選抜	2月28日まで		⇒ 3月3日まで
		実施	3月12日以降		⇒ ママ
		合格発表	3月20日～3月24日		⇒ 3月20日～3月23日
		入学手続	3月27日まで	⇒ 【国】3月26日まで 【公】ママ	
追加合格決定	3月28日から	⇒	「当初予定」同様 (2次募集は4月以降も可と されていた)		
2次募集 出願、実施		⇒ ママ			
2次募集 合格発表	3月31日まで(2次募集の入学 手続は大学が定める)	⇒			
入学手続		⇒			

②共テ特例追試を受験する場合 ※一部、上表再掲。

共通テスト	特例追試験 実施	(上表参照)	⇒ 2月13日、14日	(上表参照)
	大学への成績提供		⇒ 2月18日以降	
推薦、総合 (上表参照)	合格発表		⇒ 2月22日まで	
	入学手続		⇒ 2月27日まで	
一般選抜	出願		⇒ 2月15日～18日	
	前期 第1段階選抜		⇒ 2月22日まで	
以降は通常スケジュールに合流。				

③各大学の個別試験で追試を受験する場合

一般選抜	追試	出願	ナシ (新型コロナ対策で特例的に実施)	⇒ 前、中、後期試験日の各 大学が定める時刻まで	実施ナシ
		実施		⇒ 【国】3月22日から 【公】各大学で設定	
		合格発表		⇒ 【国】3月26日から 【公】3月26日まで	
		入学手続		⇒ 3月30日まで	

日程での主なポイント

●一般選抜

【通常受験の場合】（「共テ『第1』『第2』⇒各大学 個別試験」の場合）

- ・出願締切日は2日後ろ倒し(2月3日まで⇒5日まで)。大学は消印有効など配慮に努める。
- ・試験実施日は変更なし。
- ・このほか、第1段階選抜、合格発表などに変更あり。

【共テ特例追試を受験する場合】（「共テ特例追試⇒各大学 個別試験」の場合）

※特例追試＝2月13日、14日(大学への成績提供＝2月18日以降)

- ・出願と前期の第1段階選抜のみ通常受験とは別に進行。以降は通常受験に合流。
- ・出願＝2月15日～18日。大学は消印有効など配慮に努める。

【各大学の個別試験で追試を受験する場合】（「共テ⇒各大学の個別試験の追試」の場合）

- ・各大学の個別試験で追試を設定(それ以外の方策をとる場合は各大学が判断)。
- ・追試の対象者は、「新型コロナ等に罹患」、「濃厚接触者に該当」、「発熱、咳などの症状があり、当日37.5度以上」の者を基本として各大学で判断。
- ・該当者は前、中、後期試験日の各大学が定めた時刻までに大学に追試験を出願。
- ・試験日は「国立大＝3月22日から(前、後期ともに)」、「公立大＝各大学で設定」※。

※前、後期の追試を最後に行う国立大とは異なり、公立大の場合は、前期の終了後に前期の追試を行う大学もありうる。

●学校推薦型選抜(共テ課す)、総合型選抜

- ・共テ通常受験の場合(「第1」「第2」)…合格発表は6日後ろ倒し(2月10日⇒16日まで)。
- ・共テ特例追試の場合…合格発表は2月22日まで。

出題教科等での主なポイント

- ・共テ「5教科7科目の原則」を堅持(国大協)。
- ・文科省からの個別試験に関わる要請※については、各大学が必要な措置を最大限講じる。

※文科省は「入学者選抜実施要項」(6月19日発表)で、各大学に以下の要請をしている。

- (1)共テの地歴公・理(発展科目)…「各2科目選択⇒1科目に減」、「指定科目以外の科目への変更を認める」など。
- (2)個別試験の数学Ⅲ、物理、化学、生物、地学、世界史B、日本史B、地理B、倫理、政経など…「回答する問題を選択できるようにする」、「教科書の『発展的な学習内容』を出題しない、あるいは注釈をつける」など。

注)このうち国大協、公大協が「必要な措置を最大限講じる」としているのは個別試験(＝(2))。

